

名城公園の管理運営状況

1 基本情報

<所管局：緑政土木局>

指定管理者名	岩間造園株式会社		
主な業務内容	名城公園の管理運営業務		
施設の所在地	名古屋市北区名城一丁目2-25		
評価対象期間	令和5年4月～令和6年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和6年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
管理体制及び協働	1 管理体制	職員配置	○	
		緊急時の体制	○	
		人材育成等	○	
	2 協働	市民等との協働	○	
維持・管理運営等	1 維持管理	園内清掃	○	
		建物・設備の管理	○	
		保守・点検・修繕	○	
		植物管理	○	
		管理水準の維持	○	
		関係書類の調製・保管	○	
	2 運営管理	利用者アンケートの実施	○	傘・杖・車椅子の無料貸し出しを行う中で、車椅子は安全のため新たなものを準備して貸し出しを行い、館内トイレの一部を洗浄機能付きに取り替え、館内トイレすべてに消臭・制菌効果のあるコーティング施工を行うなど利用者サービス向上を行った。 苦情については市と情報共有を行い対応し、I G アリーナ（愛知県新体育館）工事や市の整備工事が続く中、適宜市と情報共有を行い、必要な対応を実施した。また、工事期間の変更、園路の形状変更、臨時駐輪場の位置変更などの急な調整にも対応した。
		利用者ニーズの把握と反映	○	
		利用者サービス向上策	◎	
		接客・接客向上の取り組み	○	
		苦情・要望に対する適切な処理	◎	
		個人情報の適切な管理	○	
	3 この施設特有の管理	緑の普及・啓発事業への取り組み	○	工事により利用の制限などがあるため、花の景色を楽しんでもらえるよう配色やデザインを映えるよう工夫し、花苗の質を上げて花壇管理を行った。 SNSでは、園内で開花する花を中心に写真と名称、特性などの情報提供を年間270回行った。
		めざす公園像への取り組み	○	
	4 魅力増進・利用促進	魅力の増進策	◎	
		イベント等の実施	○	
		講習会等の実施	○	
		利用者への広報・情報提供の実施	◎	
		利用者数の増加	○	
自主事業	1 自主事業	事業計画に基づく自主事業の実施	◎	喫茶・物販事業については、接遇の向上や生花を中心に園芸用品の販売メニューの充実を行い、リピーターを増やすなどして利用者数を維持した。 アンケートで希望のあった昆虫の見学ツアーを取り入れた昆虫教室を開催し盛況であった。また新たに幼児を対象とした「お絵かきあそび教室」を3回実施した。 利用が好調であった駐車場の収益を指定管理料に還元し、質の高い植物管理のための費用などに充てた。
		集客対策への効果	◎	
		自主事業の収支及び還元	◎	
収支	1 収支	経費節減策	◎	展示会などのチラシは自主制作した。電気代が高騰する中フラワープラザホールの電灯を25%消灯したほか館内の節電に心がけ前年度と比較して大幅に電気使用量を削減した。
		年間収支	○	
その他	1 その他	法令・協定の遵守	○	
		事業計画との比較分析	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等

I G アリーナ（愛知県新体育館）建設及び市の公園整備工事が同時並行で進む中、情報を確認しながら安全に配慮し維持管理を行った。さらに、工事中で利用の制限などがあることから、来園者により花を楽しんでもらえるよう花苗の質を上げて花壇を整備した。
自主事業イベントについては、アンケートなどの要望を取り入れて行った。
インスタグラムは継続して開花情報や園内の植物の情報、講習会などについてこまめに発信し続け、フォロワーが増えた。
予算額を大幅に超えて自主事業から還元を行い、またチラシの自主制作、節電などにより経費節減に努めた。

施設の現状

名城公園

施設の現状	施設概要							
	名古屋城天守閣の眼下に広がる名城公園は、終戦後いち早く名古屋市を中心部における総合公園として計画決定され、その整備が行われてきました。「せせらぎ」の流れる芝生広場を中心に、おふけ池、野外ステージ、花木園、子どもの広場、花の道(ランニングコース)、有料公園施設である野球場があり、多目的に利用されています。 名城公園内にある名城公園フラワープラザは、「第6回全国都市緑化なごやフェア」(愛称「緑・花・祭なごや'88」)の記念施設として、また、都市の生活の中にとりいれる花の知識・技術等をひろめる普及啓発施設として、昭和63年9月30日の同フェア開催と同時に開館しました。敷地内のモデルガーデンや室内花壇には、草花・ハーブ等が植栽されています。館内は、花を中心にした展示・講習会が開催され、花の普及啓発施設、喫茶コーナーなどの便益施設として利用されています。							
	市の収支状況(千円) (5年度決算見込み額)							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
	115,046	-	115,046	953	-	114,093	115,046	340
	特記事項							
	平成18年度から指定管理者制度を導入。平成30年度から指定管理区域を名城公園(北園)に拡大。							
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	講習会受講者数		人	527	608	796	490	
	入館者数		人	174,828	156,160	172,834	158,189	
	特記事項							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載